

年頭の
ごあいさつ

安城リニューアルプランで 安心・安全な市民生活の実現を

安城市長 神谷 ^{がく}学



市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。平成17年の輝かしい新春を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

さて、地方分権の進展や三位一体の改革などにより、地方の自立が求められており、地方自治体の責務はますます重大になってきています。21世紀は地域の選択と責任に基づく地域づくりが求められており、市民参加と協働による「市民が主役の安城市政」を推進してまいります。

昨年は、安城市出身の谷本歩実選手がアテネオリンピックで金メダルを獲得し、市民の皆さまと共に喜びを分かち合うことができました。施策におきましては、少人数学級の小学校二年生への拡大や児童クラブの開設、工業団地の分譲などを実施することができました。また、「地球環境米米フオーラムin三河安城」では、各国大使等をお招きし、国際交流の促進を図ることができました。

本年は、昨年に引き続き「安城リニューアルプラン」に基づき各施策を推進します。防災面では、小中学校の校舎・市体育館耐震補強工事等、環境面では、浄水場の水力発電施設及び新設小学校の太陽光発電施設の設置等、高齢化対策では、特別養護老人ホーム建設補助、保健医療対策では、休日の夜間診療事業の実施、そして中学一年生での少人数学級など、安心で安全な市民生活の実現のため各事業を積極的に進めてまいります。

また、愛知万博の開催にあたり、フレンドシップ事業を市民参加により展開し、各国との友好を深めるなど、次代を担う子どもたちが誇りと愛着の持てるまちを、市民の皆さまと共に築きあげていく所存です。

結びに、市民の皆さまのご多幸とご発展を心から祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

市民の皆さまの知恵を結集して 飛躍できる年に

安城市議会議長 早川 ^{けんぞう}健三



市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。平成17年の新春を迎え、謹んで皆さまのご健勝を心からお喜び申し上げます。また、日ごろは市議会に對しまして温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ご承知のように、昨年の我が国の経済は、「デジタル景気」と呼ばれるように、製造業を中心に生産、消費、雇用ともに好転し、回復基調でありましたが、後半に入って原油価格の上昇、円高や米中経済の減速懸念などの不安要因も生じ、この先樂觀できない情勢となつてまいりました。

地方自治体におきましては、国と地方の税財政のあり方を見直す「三位一体改革」の全体像が示され、地方の自主性の拡大が見込まれる一方で、少子高齢化、環境問題、防災防犯対策など様々な行政課題への対応が求められており、取り巻く環境は厳しさを増しております。このような状況下にあつて、本市といたしまして、より効率的かつ効果的な行政運営を行うことはもちろん、行政の透明性を高め、市民、企業の皆さまなど地域の知恵を結集して独自の政策を展開していかなければなりません。

本年は、第7次総合計画のスタートの年となります。新たに打ち出される、神谷市政のめざす都市像の実現に向け、市議会といたしても、市民の皆さまのご期待にこたえるべく心を新たに、なお一層努力してまいりたいと存じます。

また、今春には、「愛・地球博」開幕、「中部国際空港」開港、と一大プロジェクトが開花いたします。西年であります本年、翼を広げ飛躍できる年となります。まずよう念願するものであります。

結びにあたり、市民の皆さま方には、ご健勝で良い年でありますよう心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。